

東海村準要保護児童生徒認定申請書

申請日 年 月 日

東海村教育委員会 様

申請者（保護者） 住所 東海村

氏名 \_\_\_\_\_ ㊟

(電話番号 — — )

下記の認定申請理由により、準要保護児童生徒の認定を受けたいので、東海村児童生徒就学援助規則第6条第1項の規定により申請します。

記

1 対象児童生徒

ふりがな 氏名	生年月日	性別	保護者（申請者）との続柄	学校名	学年	前年度の受給
						有・無
						有・無
						有・無

2 世帯構成者（1の対象児童生徒以外の同一居住又は同一生計の世帯全員（申請者を含む。）について、正確にご記入ください。）

ふりがな 氏名	生年月日	性別	保護者（申請者）との続柄	収入種別、勤務先・学校名等 ※収入種別等を○で囲み【 】に勤務先、学校名等を記入	備考
			本人	給与収入・事業収入・年金・学生・その他 【 】	
				給与収入・事業収入・年金・学生・その他 【 】	
				給与収入・事業収入・年金・学生・その他 【 】	
				給与収入・事業収入・年金・学生・その他 【 】	
				給与収入・事業収入・年金・学生・その他 【 】	

個人情報の収集の同意書

準要保護児童生徒の認定に伴い、教育委員会が、申請者と同一居住又は同一生計の世帯全員の収入状況等について、関係各課へ必要事項の照会を行い、収集することに同意します。

年 月 日

申請者氏名 \_\_\_\_\_ ㊟

同居・同一生計世帯主氏名 \_\_\_\_\_ ㊟

同居・同一生計世帯主氏名 \_\_\_\_\_ ㊟

同居・同一生計世帯主氏名 \_\_\_\_\_ ㊟

3 認定申請理由 次のいずれかの理由に該当する場合に○を付けてください。

なお、前年度又は現年度において、次の1から9までのいずれかの理由に該当する場合は、当該理由を証する書類を添付してください。

1 生活保護法に基づく保護の停止又は廃止を受けている																					
2 村民税が非課税である																					
3 村民税の減免の扱いを受けている																					
4 個人事業税の減免を受けている																					
5 固定資産税の減免を受けている																					
6 国民年金の掛金の減免を受けている																					
7 国民健康保険税の減免又は徴収の猶予を受けている																					
8 児童扶養手当を受給している																					
9 生活福祉資金貸付制度による貸付けを受けている																					
<p>10 次の表の所得基準額を満たしている</p> <p>児童生徒の保護者及び当該保護者と同居の扶養義務者の前年総所得額が同表の左欄にあげる扶養親族の人数に応じて、それぞれ同表の中欄及び右欄にあげる所得基準額未満にあるもの</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="padding: 5px;">扶養親族の人数</th> <th style="padding: 5px;">児童生徒の保護者の 所得基準額</th> <th style="padding: 5px;">同居の扶養義務者の 所得基準額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">0人</td> <td style="padding: 5px;">192万円</td> <td style="padding: 5px;">236万円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">1人</td> <td style="padding: 5px;">230万円</td> <td style="padding: 5px;">274万円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">2人</td> <td style="padding: 5px;">268万円</td> <td style="padding: 5px;">312万円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">3人</td> <td style="padding: 5px;">306万円</td> <td style="padding: 5px;">350万円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">4人</td> <td style="padding: 5px;">344万円</td> <td style="padding: 5px;">388万円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">5人</td> <td style="padding: 5px;">382万円</td> <td style="padding: 5px;">426万円</td> </tr> </tbody> </table>	扶養親族の人数	児童生徒の保護者の 所得基準額	同居の扶養義務者の 所得基準額	0人	192万円	236万円	1人	230万円	274万円	2人	268万円	312万円	3人	306万円	350万円	4人	344万円	388万円	5人	382万円	426万円
扶養親族の人数	児童生徒の保護者の 所得基準額	同居の扶養義務者の 所得基準額																			
0人	192万円	236万円																			
1人	230万円	274万円																			
2人	268万円	312万円																			
3人	306万円	350万円																			
4人	344万円	388万円																			
5人	382万円	426万円																			
<p>11 上記の1から10までの要件以外の次の経済的理由により、就学させることが困難である</p> <p>&lt;具体的な経済的理由&gt;</p>																					

4 振込口座（申請者名義の指定口座を記入してください）

金融機関名	支店名	預金種別
銀行、組合、 金庫	支店 支所・出張所	普通・当座
口座番号		
口座名義	※カタカナで記入	

備考 口座情報は、準要保護児童生徒に認定された場合において、就学援助費支給に関してのみ使用します。